



# 生冠中だより

## 「生冠中の学校運営協議会について」

校長 池之上 良和

本校の学校運営協議会（コミュニティ・スクール）設置の経緯を説明します。

### 1 学校の現状・課題

- (1) 本校は小規模校（今後も生徒数減）であり、市学校応援団による諸教育活動への支援体制は整っている。
- (2) 平成33年度からの中学校新学習指導要領全面实施に向けた、移行期間である。
- (3) 新学習指導要領では、時代とつながる、社会に開かれた教育課程を推進し、21世紀型能力「基礎力・思考力・実践力」の育成を各教科等で図り、主体的に社会づくりに参画できる資質・能力の育成を目指している。
- (4) これまでの研究実践で一定の成果も見られるが、主体的・対話的で深い学び（各教科固有の見方・考え方をもとに課題を解決する学び）を実践していないと回答できない問題への通過率が低い。すなわち、本校生徒の課題は思考力の向上であり、大学入学共通テストモデル問題等で問われているこれからの社会を生きる資質・能力の育成が十分とはいえない。【学校生活や社会生活に係る課題の把握力（3～4種類の資料分析力）、課題解決方法の提案力】

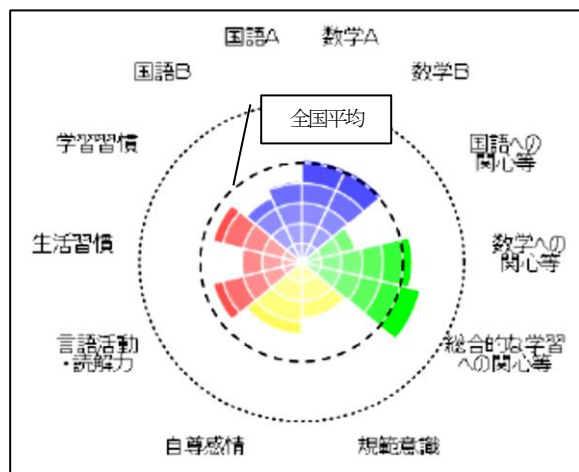
※ H29全国学力・学習状況調査生徒質問紙結果 「当てはまる」生徒の割合（全国の割合）

質問9「友達と話し合うとき、友達の考えを受け止めて、自分の考えを持つことができますか」  
23.5% (43.0%)

質問45「地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか」  
35.3% (49.7%)

質問47「新聞を読んでいますか」  
0.0% ( 5.3%)

質問69「学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか」  
58.8% (30.4%)



【数学A, 数学B通過率】【数学への関心等】【総合的な学習への関心等】以外は、全国平均を大きく下回る状況

### 2 学校運営協議会の設置

そこで、上記「1」の学校課題の解決を目指し、時代とつながる、社会に開かれた教育課程を推進する、地域代表5名からなる学校運営協議会を昨年度設置しました。

本年度は、「授業支援」「キャリア教育」「生徒ボランティア推進」の3つのプロジェクトチーム（PT）も組織し、具体的な活動に取り組んでいきます。活動予定については、次号でお知らせします。



生福小運動会の役員ボランティア



学校支援ボランティア（1年書道）

4月1日に着任し、生冠中学校、生福・冠岳地区のすばらしさを感じている毎日ですが、もう1学期が終わろうとしています。保護者、地域の皆様のご理解とご協力に心からお礼を申し上げます。40日余りの夏季休業となります。どうぞよろしくお願いいたします。

## 薬物乱用防止教室

6月11日(月)は、1年生を対象に鹿児島県警察本部の方を講師としてお招きし、薬物乱用防止教室を行いました。成長の早い段階から専門家による授業を行うことによって正しい知識を学び、より健全に成長してほしいという考えから、毎年取り組んでいます。生徒達はDVD視聴や講話を聞きながら熱心に学んでおり、「フラッシュバックが怖かった」「人の一生を壊すものなので絶対にしない」といった感想をもちました。



## 小中一貫教育 (生福小授業参観)

6月22日(金)生福小学校の授業参観があり、6年生の算数の授業で乗り入れ授業を行いました。授業参観での乗り入れ授業は初めてでしたが、参加された保護者や地域の方々には、小中一貫教育の取組を少しでも理解していただけたのではないかと思います。今後の取組もどうぞよろしくお願いいたします。



## 上級学校説明会

6月26日(火)～27日(水)生徒・保護者を対象にした上級学校説明会を開催しました。私立・公立高校合わせて11校の先生方が来校され、各学校の内容や学科の特色・部活動等について説明をしていただきました。本校の卒業生を連れてこられた学校もあり、生き生きとしている姿に、その学校の良さを感じました。生徒も保護者も真剣な様子で聞き、3年幾留蓉子さんは「これからは分からない問題を友達や先生に聞いて解決して高校へ進学できるようにしていきたいです」と話してくれました。親子で将来のことや進路について考え、語り合うきっかけになったことだと思います。今後は体験入学もあります。積極的に参加し、進路選択への参考にしてください。



## 小中一貫教育推進協議会

6月18日(月)生冠中学校区小中一貫教育推進協議会を本校で開催しました。年3回あり、3校輪番制で開催しています。各校職員が学習部・生活部・保健体育部分かれて各取組について協議する他に、当番校の授業提供及び授業研究を行います。今回の授業は、中学1年生の道徳の授業を提供しました。「1枚のピース」を題材に「よりよい学校生活、集団生活の充実」について、生徒達は自分の考えをもち、それをもとに級友と話し合いながら積極的に取り組んでいました。



なお、今回の会には、コミュニティースクールの一環として本校の学校運営協議会委員の方々も参加してくださいました。学校と保護者・地域との連携をより充実させ、子供たちの確かな学びと育ちの実現を更に目指していきたいと思ひます。

## 授業参観・学校保健委員会・PTA

6月29日(金)授業参観、家庭教育学級及び学校保健委員会、学級PTAを開催しました。今回の授業参観は本年度本校に赴任された先生の授業を行いました。家庭教育学級及び学校保健委員会では、講師に県スクールカウンセラーで本校も担当して下さっている槇山春香先生をお招きし「芽吹きの時～思春期ののりこえ方～」について話をいただきました。思春期を迎えている子どもとの触れ合い方や育て方において大変勉強になる内容でした。時間を追う毎に保護者の参加が増え、学級PTA時には45名の参加がありました。PTAでは1学期の状況や夏休みの過ごし方等について考える時間となりました。保護者が子どもの学校の様子を見たり、職員と直接話をしたりしながら、子どものより良い成長を願って共に取り組んでいくことは大切なことです。今後どうぞよろしくお願いいたします。



## 地区道徳教育研修会

7月5日(木)本校と生福小学校で地区道徳教育研修会が小中学校の先生、保護者、地域の方々に参加するなか開催されました。本校は2年生(祝部貴彦先生)と3年生(中原義秀先生)の道徳の授業を公開し、授業研究を行いました。生徒達は、題材をもとに個人でまたはみんなで考え、真剣に取り組んでいました。中学校は平成31年度から道徳の教科化がスタートします。今後も研修を重ねて指導力を向上させ、生徒の道徳実践力を高め、道徳教育を一層充実させていきたいと思えます。御参加された皆さま、駐車場や接待等御協力くださったPTAの皆さま、ありがとうございました。



## 非行防止教室

7月6日(金)いちき串木野警察署員が来校され、1年生を対象に非行防止教室を「インターネットによる犯罪・被害、その対応について」というテーマで授業を行いました。御家庭でも利用方法について子どもと約束したり話し合いを行ってください。



## 受賞おめでとう!!



◎ 英語検定

4級 大藺 咲幸(2年) 良井 響(3年)  
5級 江口 朔那(2年) 堂園紗也花(2年)  
幾留 和希(2年) 砂坂 健太(2年)  
砂坂 康太(2年) 松元 恒輝(2年)  
西田 周太(1年)

◎ 市口腔衛生ポスターコンクール

特選 日高 舜介(1年)  
入選 徳重 真心(3年)

## 9月の行事(予定)

- 1日(土) 市P連ミニバレーボール大会
- 2日(日) 生福地区敬老会
- 3日(月) PTAあいさつ運動2年(～11日)  
2学期始業式 PTA総務委員会  
登校指導日1年
- 4日(火) 9月実力テスト(～5日)
- 5日(水) ニトン会
- 7日(金) 体育大会予行練習
- 8日(土) 土曜授業 体育大会準備  
登校指導日2年 串木野高校体育祭
- 9日(日) 第72回体育大会
- 10日(月) 振替休日
- 11日(火) 生徒会役員選挙公示
- 13日(木) ゆめはこぶくん来校
- 14日(金) 生徒会立候補者選出  
選挙管理委員会
- 17日(月) 敬老の日
- 18日(火) 定時退校日  
いじめ問題を考える週間  
生冠タイム(総合学習)発表会(～20日)
- 20日(木) 登校指導日3年  
家庭教育学級にだけ学級研修視察
- 21日(金) いじめ問題を考える授業
- 23日(日) 富山旗中学校駅伝大会  
冠岳小運動会
- 24日(月) 振替休日
- 26日(水) 生徒会立ち会い演説会  
SC来校日
- 30日(日) 生福小学校親子球技大会



## ☆ 私の「宝の本」・・・

鹿児島県立図書館が主催している「平成30年度宝本エピソード展」の募集が始まっています。先日、学校から各家庭に募集要項と記入用紙を配布しました。「宝本」とは「絆を深め、感動を味わい、自分を見つめる大切な一冊」のことであり、それを紹介することによって、新しい本に出会い、読書を楽しむきっかけとなり、心を豊かにしていくという取組です。

本市の青少年健全育成市民会議運動方針では、重点目標の1つに「子どもの読書活動の推進」があげられています。月1回移動図書館「ゆめはこぶくん」が来校したり、ビブリオバトル大会が行われたり(昨年度本校生徒が1位となりました)等の取組がなされており、本校でも、毎月の図書だよりの発行、お薦めの本の紹介、読書タイムや読書週間の設定等の読書活動に取り組んでいます。

このように様々な取組がされている中ではありますが、この学校だけでなく、本校生徒や職員等が選んだ大切な一冊をできるだけ紹介して、少しでも多くの方々が読書に触れる機会が増え、豊かな心を育ててほしいことを願い、1年間を通じて「私の『宝の本』・・・」のコーナーを設定しました。よろしくお願いいたします。



☆ 2年 内田 詩さん から

- 書 名 SOME DAY ちいさいあなたへ
- 著 者 名 アリスリン・マギー
- 出版社名 主婦の友社
- エピソード

この本は、私が初めて母にプレゼントした本です。この本は、親の気持ちがすべて入っている本だと母は言います。そして、今のあなたたちにも読んでほしいし、大人になったときにも読んでほしいと。

私は、この本を読んでも、まだ分からない気持ちがたくさんあります。私も母になったらこんな気持ちになるのかなあ。そして、こんな気持ちをもてる母親になりたいなあと思いました。

私は、この本を通して、母がどれだけ私を思ってくれているのかをすることができ、感謝することができました。そんなこの本は、私と母にとっての「宝本」です。



☆ 1年 豊永 愛叶さん から

- 書 名 パンプキン・ロード
- 著 者 名 森島 いずみ
- 出版社名 ティーンズ文学館
- エピソード

この本は、私が小学校のタイムカプセルにも入れた大好きな本です。タイトルから、どのような物語なのか気になり、この本を手に取りました。

内容は、東日本大震災で母を亡くした当時小学6年生の少女の実話でした。読み進めていくうちに少女の気持ちが伝わってきて、とても胸が熱くなりました。

今でも、いつになっても母を亡くしたことを思い出すと言葉にならない思いがあられ出すはずです。しかし、亡くなった母のためにも、残された命を一生懸命に生きることが少女の母の一番の願いだと思います。



◇ 読書好きの芸能人としてインターネットを検索してみると、【男性編】として次の方々が出てきました。

- ・ 又吉 直樹
- ・ 岡田 准一 (V6)
- ・ 中居 正広
- ・ カズレーザー
- ・ 東出 昌大
- ・ 三村 マサカズ (さまぁ〜ず)
- ・ 若林 正恭 (オードリー)
- ・ 有吉 弘行
- ・ 太田 光 (爆笑問題)

中居 正広氏においては、中居氏自身が読んだ本がファンの間で中居文庫として親しまれているようです。また、「将来、MC とかやるなら、今のうちから本を読まないといけないと思うんです。」 「たけしさんもタモリさんもみんな本を読んでいます。じゃあ僕も読まないといけませんよね」 (中居, 20 歳頃からMC 目指し読書 博多大吉が暴露 ) との記事もありました。



「幸せな時間は、本棚を整理しているときや昼間から本を読んでいるとき」、中居氏の言葉ですが、  
・カッコいいですね。